

市駅周辺まち活性化部 所管事務の概要

- (1) 枚方市駅周辺の再整備に係る企画、立案、調整及び実施に関すること。
- (2) 枚方市駅周辺の再整備に係るエリアマネジメントに関すること。

令和7年度主要施策の成果と課題

【市駅周辺まち活性化部】

1. 枚方市駅周辺再整備の推進について

枚方市駅周辺再整備については、より本市の中心市街地にふさわしい魅力あふれる賑わいのあるまちとするために、枚方市駅周辺再整備基本計画を令和3年3月に策定（令和5年6月一部改訂）し、各事業に取り組んでいる。

③街区については、令和8年2月に枚方市駅北口駅前広場の拡張整備工事が完成し、公共交通と一般車両の分離や歩道拡幅、連続したシェルターの設置などにより、安全性や利便性、快適性が向上した。また、公共施設と民間施設とのシームレスな空間が形成され、多くの人が行き交い、集う、活気にあふれた枚方の新しい玄関口となった。

令和6年にオープンした「ステーションヒル枚方」などに続き、同広場が完成したことで、枚方市駅周辺再整備事業のリーディングプロジェクトである市街地再開発事業の全ての工事は完了を迎えた。今後は、再開発組合の解散に向けた支援を引き続き行う。

④街区及び⑤街区については、令和5年度に策定した環境影響評価方法書に基づき、現地調査や既存資料の収集、データの取りまとめなどを行い、予測及び評価など準備書の作成等に取り組んだ。また、まちづくりの具体化に向けて市議会との意見交換を実施した。引き続き、市民や市議会のご意見などを踏まえて複数の庁舎配置による土地利用案について検討を進める。

①②街区については、令和6年度に引き続き、事業の可能性調査や計画の検討状況について権利者に説明し、まちづくりの意向確認や気運の醸成に取り組んだ。②街区では、令和8年3月に地権者による「枚方市駅前南地区市街地再開発準備組合」が設立され、市街地再開発事業の具体化に向けた検討が進められていることから、引き続き、技術的支援等を行うとともに、枚方市駅南口駅前広場の再整備を含めた公共施設整備等の検討に取り組む。

2. 新庁舎整備の推進について

新庁舎整備に向けた取組については、令和6年度に実施した市民アンケートや個別意見聴取、高校生ワークショップ、先進事例の研究などの基礎調査を踏まえ、庁舎機能について、庁内横断的なワーキングチームなどにおいて検討を進めるとともに、有識者から助言・意見などをいただきながら、導入する機能の方向性に係る検討を進めた。引き続き、早期の新庁舎整備に向けて、新庁舎整備に係る基本計画の策定等に取り組む。

3. 枚方市駅周辺再整備にあわせた天野川の活用の推進について

枚方市駅周辺再整備のめざすウォーカブルなまちづくりの一環として、天野川のさらなる活用に向けた取組を進めており、大阪府とともに地元自治会や地域団体、事業者などで構成される「天野川の活用に向けたワークショップ」を計2回開催した。引き続き、国のかわまちづくり支援制度の活用も見据えながら、関係する多様な主体とともにハード・ソフト施策の検討を進めるとともに、これらの取組を通じて、持続的にまちの魅力を高めていくエリアマネジメントの実現をめざす。

令和 7 年度事務概要

【市駅周辺まち活性化部】

(1) 委託業務

(単位：円)

委 託 名	契約金額	委託期間
枚方市駅周辺土地区画整理事業環境影響評価 業務委託	(63,611,900) 63,611,900	令和 5 年 1 月 4 日～令和 8 年 3 月 31 日
枚方市駅周辺土地区画整理事業調査検討 業務委託	(19,864,900) -	令和 6 年 5 月 31 日～令和 8 年 7 月 31 日
枚方市駅南口駅前広場予備設計業務委託	12,639,000	令和 7 年 5 月 28 日～令和 8 年 3 月 16 日
枚方市駅前南地区市街地再開発事業検討業務 委託	(13,750,000) -	令和 7 年 10 月 2 日～令和 8 年 7 月 31 日
枚方市新庁舎整備機能検討等支援業務委託	(29,625,999) 29,625,999	令和 6 年 7 月 5 日～令和 8 年 3 月 31 日
枚方市駅周辺地域エリアマネジメント導入検 討支援業務	3,066,800	令和 7 年 9 月 24 日～令和 8 年 3 月 16 日
天野川左岸堤防散水業務委託	426,800	令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

〔注〕年度のまたがるものについては、() 内に契約総額を示している。